

- Q
- 平成27年の二輪車(自動二輪・原付)乗車中の交通事故 負傷者数を年齢層別にみると、最も多い年齢層は次のうち どれでしょう?
- ① 15~24歳 ② 35~44歳 ③ 65歳以上
- Q2
- 平成27年の二輪車乗車中の交通事故件数(第1当事者) を法令違反別にみると、最も多い法令違反は次のうちど れでしょう?
- ①操作不適 ②動静不注視※ ③安全不確認
- ※動静不注視=相手の存在を発見していたが、危険はないと判断し、その動静の 注視を怠ったこと
- **Q**3
- 平成 27 年の二輪車乗車中の交通事故死者数 677 人のうち 662 人はヘルメットを着用していましたが、このうち事故時にヘルメットが脱落していた割合は何%でしょう?
- ①約 10% ②約 20% ③約 30%





●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください 本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736





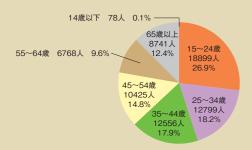


1 解答 ①15~24歳

<解説>

平成27年の二輪車(自動二輪・原付)乗車中の交 通事故負傷者数を年齢層別にみると、15~24歳 が26.9%と最も多く、全体の4分の1以上を占め ている。二輪車乗用中の交通事故を低減させるため には、若年層ライダーへの更なる安全運転教育の充 実が必要である。

●年齢層別・二輪車乗車中の交通事故負傷者数(平成27年)



※出典:警察庁資料



解答 ③安全不確認

<解説>

平成27年の二輪車乗車中の交通事故件数(第1当 事者)を法令違反別にみると、「安全不確認」が 26.9%を占め、最も多くなっている。ライダーは、 信号機のない交差点などでは周囲の状況をよく観 て、左右の安全を確認することが事故防止につなが る。また、「動静不注視」と「脇見」で18.9%もあ ることから、前方をよく観て運転することが大切で ある。

●法令違反別・二輪車乗車中の交通事故件数 (平成27年)



※出典:(公財)交通事故総合分析センター資料



3 解答

③約30%

平成27年の二輪車乗車中の交通事故死者数は677人で、97.7%(662人)はヘルメットを着用してい たが、そのうち30.5%(202人)は事故時にヘルメットが脱落していた。ライダーはヘルメットの着用 はもちろんのこと、事故に遭った時にヘルメットが離脱しないよう、あごひもをしっかり(指1本入る程度) 締めてほしい。

※出典:(一社)日本自動車工業会資料

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください 本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL: 03 (5412) 1736

